安いレンズと高いレンズの差はなあに？

メガネちょこっとコラム

こんにちは、『メガネの松田』三代目？の松田俊記です。今日はレンズについてお話させていただきます。

まず、レンズの違いで思いつくのは「薄さ」だと思います。簡単に言うと、安いレンズは厚くなり、高くなるほど薄く軽くなります。私は近視で視力は0・03くらい。この新聞は6㎝まで近づけないと読めません。私が通常レンズで作ると厚さが13㎜になってしまいますが、一番薄型のプラスチックレンズで作ると、約3・9㎜まで薄くすることが出来ます。

次に、「レンズの性能」です。遠く用・老眼・遠近両用・中近両用・パソコン用・高機能カラーレンズ・眼精疲労軽減レンズなど、様々な性能のレンズから用途に合わせて選びます。（乱視でも金額は変わりません。）

そして、「歪みの少なさ」。歪みの少ないレンズは、少しお高くなってしまいます。特に遠近両用レンズは、上部から下部にかけて度数を変化させるので、歪みが大変大きくなります。ハッキリ見え、同時に歪みを少なくするため、実はあの小さなレンズに日本の最高技術が詰め込まれているのです。

また、メガネに「保証制度」があるということをご存知でしょうか。度数交換などの保証を付けることができるのです。

こういったレンズや保証のセレクトが価格に反映してしまうのは、医療器具でもあるメガネにはどうしても避けられないこと。逆に言うと、これらをないがしろにすれば、安いけれどフィットしないメガネになってしまうということです。

『メガネの松田』では、細やかなメニューをご用意し、専門知識のあるスタッフが、お客様の目の状態・用途・ご予算などをお聞きしながら、より良いレンズ選びのお手伝いをいたします。

遠近両用レンズの価格による見える幅の違い

価格が高いレンズほど、遠くも近くも見える幅が広くなります。

ほのぼの育児道 番外編
大通本店・藤澤コンタクトチーフの「親バカ日記」その2

今回は久しぶりに我が家のヤンチャ坊主たちの最近の様子をご紹介します。実は昨年の7月、家族が一人増えました！啓翔（ヒロト）と言います。

ヒロトはお兄ちゃんの事が大好きらしく、ハイハイも出来ないくせに追い掛けようとしています。お兄ちゃんを目で追って、必死で手足を動かすのですが、残念ながらばたっとつぶれて、もがいて泣いて終わり…。（笑）

さてさて、そのお兄ちゃんはというと、新幹線をこよなく愛する4歳児になりました。将来の夢は秋田新幹線「こまち」の運転士だそうです。

実はちょっと困っていることがあるんです。この4歳のお兄ちゃん、ご飯をあまり食べたがりません。お昼は幼稚園でたくさん食べているようなのですが、家では朝も夜もとにかく遊びたいようで、なかなか食事が進まないのです。育ち盛りですからとても心配です。…人生の先輩方や現在子育て中という方、何かいいアドバイスがありましたら、「育メンチーフ宛」のお便りをどうぞ宜しくお願い致します。

春の学割セール 学生限定

メガネ学割
メガネ一式
フレーム、レンズのみでもOK
全品2割引き！
2012年5月6日まで

コンタクト学割
使い捨てコンタクト1箱
200円引き！
2012年5月6日まで

定額制コンタクト
メルスプラン新規ご加入で
定額小為替
3,000円分プレゼント！
2012年4月30日まで

青山店 高松店 都南店
かわいいお孫さんの声、ちゃんと聞こえていますか？
最新 デジタル補聴器
7日間お試し
電池代として
500円
お試し期間は、補聴器の購入を強要いたしません。安心してお試しください。
※身元を証明するものをご持参ください。

フロントワン店★讃岐

今年の目標は？「接客の際にできるだけ前向きな言葉を使うこと。お客様のメガネライフがその言葉で若々しく、より快適になるよう心がけたいです！まだまだ修行が足りないですが、がんばっていきたいと思っています。」うん、頼もしいね！

★★★ 酒肴屋（さかなや）
居酒屋さんのおいしくて本格的なランチ！

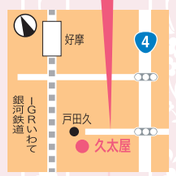
「さあ、行くわよ！」大通本店の佐々木部員、青山店の伊藤部員とやって来たのは、大通二丁目の「酒肴屋」。実はここ、僕の行きつけの居酒屋。日本酒の品揃えがすごい店なんです。でもランチは初めてだな。「ここは個室もあるし、落ち着くのよ。」と佐々木部員。「私、大通に来たのすごくひさしぶり〜。なんか都会に来たみたい。（笑）」「伊藤部員、早速天然発言ですね。藤澤部員どう？」どうだろうねえ〜？「青山店には、私のボケっぷりを許してくれる優しいお客様が多いんです！」「ってそれ自慢するところ？」「アットホームな青山店なんですってば。」「のんびりしてるからね、伊藤は。」「普段はのんびりしてるように見えますけど、いざとなったら結構機敏に動くんですよ、ワタシ！」「いざとなったら…ってなによ？」「え〜っと…。（笑）」

こりゃ大変。昔から仲良しだったと言う二人。これはガールズトークっていうよりは掛け合い漫才だね。

大通本店は新人が入ったね。「ええ、イケメン新人をワタシがやさしく指導中ですよ。」と佐々木部員。「アヤシい〜。いじめてない？」「なんでいじめるのよ！」はいはい…。

伊藤部員、ほのかちゃん大きくなったでしょ。「今年小学校です。」え！そうなの。「びっくりよね。あの赤ちゃんだったほのかちゃんがランドセルよ。」「ええ、パパの選んだ赤いランドセルを毎日何度も背負ってルンルンしてますよ。」月日の経つのは早いなあ。僕も歳を取る訳だ…って、落ち込んじゃいられないなあ。二人の底抜けの明るさを見習ってがんばろっと。「ちょっと、ここの揚げ物すんごくおいしいわね。副菜も手抜きがない感じだし。」「いいわね、ここ。今度夜の部でどう？」「それ、いいね！」女子はほんとに元気だな〜。

ひっつみ定食（コーヒー付）
780円
盛岡市玉山区
芋田下芋田10-2
TEL 019-669-3939



お好み弁当 780円
揚げ盛り膳 780円
盛岡市中央通2-1-25
ピアッツアニオービル1F
TEL 019-626-4137

★★★ おらが大槌復興食堂
復興へ！発信！食堂&サロン&ミュージアム

「私が気になっているランチの店？それなら大槌だな。」この社長の一言で、松田社長夫妻と向かったのは、今話題の「おらが大槌復興食堂」。大槌町は、役場を含む中心部が壊滅状態となり、復興には時間がかかるのではないかと言われてきました。しかし、仮設のプレハブ商店街や大きなショッピングセンターも営業を始めています。

「4月に訪れた時のトラックとがれきのイメージしかなかったから、1年経たずに地元の人がこんな風に行き交っているのを見ると感無量ですね。」と社長夫人。

3時間近くをかけ、やっと到着した『おらが大槌復興食堂』は、地元住民とアイデアを持った外のスタッフが協力して立ち上げた仮設の「食堂」兼「復興ミュージアム」です。大きなテントで構成された店舗は、海風にばたばたとはためいていました。しかし中は暖か。笑顔の素敵な現地スタッフ、ボランティアの人たち、そして地元住民の方々が、大きなストーブを囲んで食事をしたり語らったりしています。

メニューは「おらが丼」「特選海鮮丼」「かき揚げうどん」など。隣のテントには大槌の被災状況やボランティア活動などがパネル展示され、被災地視察に訪れる世界中の人たちに向けた発信基地としての役割も担っています。

おいしいランチをいただきながら、店長の岩間美和（たかず）さんにお話をお聞きしました。

「うちのスタッフもメガネの松田さんが震災直後にメガネボランティアで来た時にお世話になりました。私は震災前は水産加工業をしていましたが、工場は壊滅。そんな中、大槌にもたくさんのボランティアや視察の方々が来ました。でもご存知の通り、当時は食事ができない、情報を交換する場所がない。そこで町の緊急雇用の制度を使って、まず立ち上げたのがこの食堂なんです。」町の復興に必要なのは、大槌の状況をじっくり見て、聞いてもらうための受け入れ態勢作りだと岩間さんは考えたのです。

「この震災前の写真。こういうのがとても大事だね。そして今の状況を見てもらい、語り合う。この未曾有の震災を世界の人たちに忘れずにいてもらうためには、こういう地道な活動が大切なんだ。」と松田社長。

「はい、この食堂で多くの人と巡り会い、繋がりました。工場長をしていた時と比べものにならないくらいの名刺交換をしてます。（笑）」

「私もメガネボランティアの先々で、いろいろな人と巡り会い、いろいろな考え方があると感じている。『はまゆり』は解体されてしまったそうだけど、メモリアルパーク的な被災地保存は、今からでも遅くないと思っている。地元の声を経済に繋げていかなきゃ。そして、忘れないためにね。」

「そうですね。孫子の代まで伝えられる何かが必要です。それをここで得た人脈で広げていきたい。そのためにも、この食堂は続けていきたいと思っています。」

仮設の店舗は、床貼りから電気工事まで、スタッフが今までに培って来た知恵と技を出し合って手作りで行ったそうです。しかし、今は訪れるボランティアの数が減り、食堂の経営も必ずしも楽ではなくなってきたと言います。

被災地を知る、被災者と語る、これも大事な支援のあり方なのだということを知った一日でした。また近いうちに必ずお邪魔します！

松田社長夫妻

おらが丼 800円
かき揚げうどん 500円
岩手県上閉伊郡
大槌町上町8-12
TEL 0193-55-4142